

## 受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「世界3資産分散ファンド」は、このたび、第148期の決算を行いました。

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、実質的に世界の株式、債券ならびに不動産投資信託証券へ分散投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 第148期末(2019年10月18日)

基準価額	6,302円
純資産総額	326百万円
第143期～第148期	
騰落率	0.5%
分配金(税引前)合計	90円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>  
ホームページのファンド情報から当ファンドのファンド名称を検索することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

# 世界3資産分散ファンド

追加型投信／海外／資産複合

作成対象期間：2019年4月19日～2019年10月18日

## 交付運用報告書

第143期(決算日2019年5月20日) 第146期(決算日2019年8月19日)

第144期(決算日2019年6月18日) 第147期(決算日2019年9月18日)

第145期(決算日2019年7月18日) 第148期(決算日2019年10月18日)

 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ  
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00～17:00)

[ホームページ]

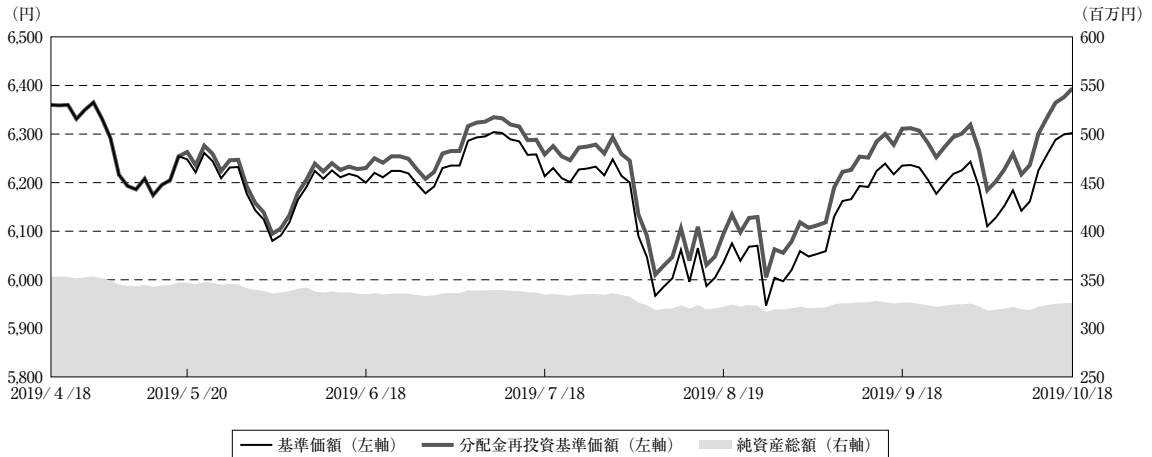
<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

## 運用経過

## 作成期間中の基準価額等の推移

(2019年4月19日～2019年10月18日)



第143期首：6,360円

第148期末：6,302円 (既払分配金 (税引前)：90円)

騰落率：0.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2019年4月18日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期においては、北米リート・マザーファンドやオーストラリア／アジアリート・マザーファンドが基準価額に対しプラスの寄与となりましたが、世界高金利債券マザーファンドやドイツ・好配当世界株式ファンド (適格機関投資家専用) などがマイナスに作用しました。この結果、当作成期中の当ファンドの基準価額は上昇しました。

## 1万口当たりの費用明細

(2019年4月19日～2019年10月18日)

項目	第143期～第148期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 37	% 0.594	(a) 信託報酬 = 作成期間中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投信会社)	(17)	(0.275)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(17)	(0.275)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.013	(b) 売買委託手数料 = 作成期間中の売買委託手数料 ÷ 作成期間中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(1)	(0.013)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税 = 作成期間中の有価証券取引税 ÷ 作成期間中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(d) その他費用	2	0.028	(d) その他費用 = 作成期間中のその他費用 ÷ 作成期間中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合計	40	0.637	
作成期間中の平均基準価額は、6,190円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

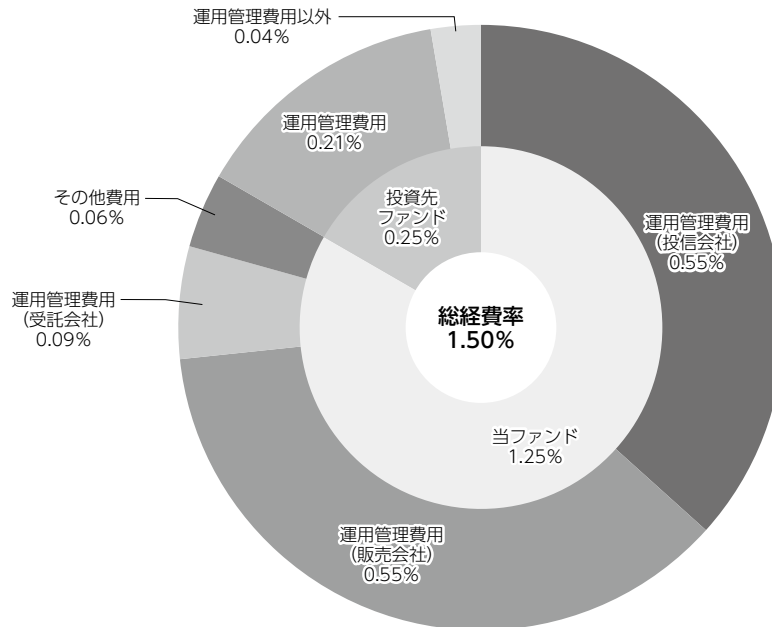
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.50%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.50
①当ファンドの費用の比率	1.25
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.21
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

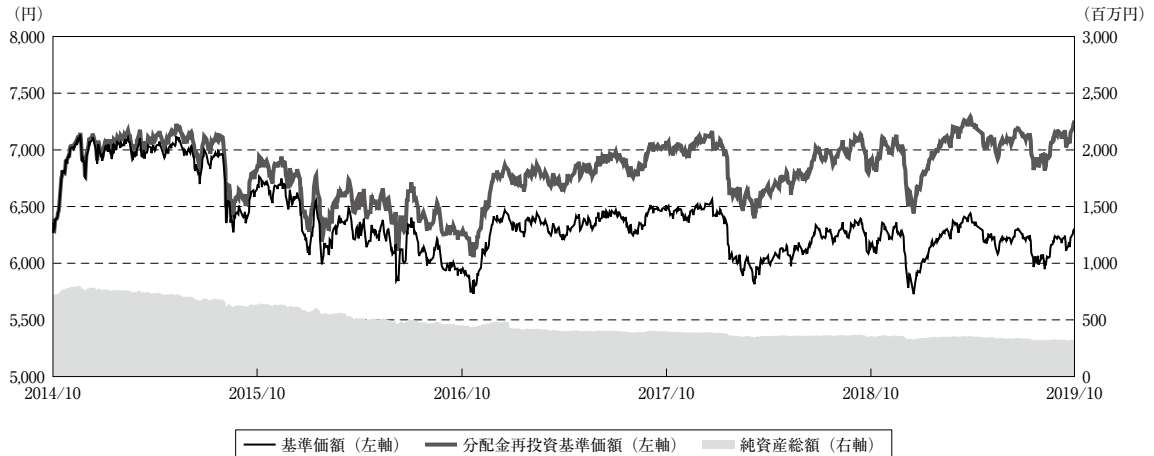
(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移

(2014年10月20日～2019年10月18日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2014年10月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2014年10月20日 期初	2015年10月19日 決算日	2016年10月18日 決算日	2017年10月18日 決算日	2018年10月18日 決算日	2019年10月18日 決算日
基準価額 (円)	6,267	6,651	5,907	6,465	6,174	6,302
期間分配金合計(税引前) (円)	—	180	180	180	180	180
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	8.9	△8.6	12.6	△1.7	5.1
純資産総額 (百万円)	717	634	449	399	355	326

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドは、複数の投資信託証券への投資を通じて、実質的に世界各国の株式、債券ならびに不動産投資信託証券へ分散投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行っており、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

**投資環境**

(2019年4月19日～2019年10月18日)

※ 世界の市場については代表として米国を記載しております。

米国の株式市場は、トランプ大統領が対中関税の引き上げを表明し、米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから、5月末にかけて下落しました。その後7月末にかけては、貿易摩擦懸念の一部後退や、世界的な金融緩和期待などから再び上昇しました。しかし8月以降は、長期金利の低下などが相場の下支えになるものの、米中貿易摩擦が再び意識されたことなどから、もみ合う動きとなりました。

米国の債券市場は、利下げ観測に加えて、米中貿易摩擦への懸念や世界経済の減速懸念が高まったことから、8月末にかけて利回りが低下基調を辿る展開となりました。しかしその後は、米中通商協議への進展期待などから利回りが反転し、上昇する展開となりました。

米国のリート市場は、米中貿易摩擦の激化などを背景に長期金利が低下基調となり、リーートの利回り面での魅力が高まったことから、6月中旬にかけて底堅い展開となりました。その後は、堅調な業績の一方で短期的な需給面の懸念などから、もみ合う場面も見られました。しかし7月下旬以降は、利下げ観測が強まり、長期金利が一段と低下したことなどが好材料となり、上値を試す展開となりました。

**当ファンドのポートフォリオ**

(2019年4月19日～2019年10月18日)

当ファンドの主要投資対象である各投資信託証券の組入比率の合計は、概ね90%台後半で推移させ、高位の組入れを維持しました。

「ドイチェ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）」の地域別・国別の投資比率につきましては、北米50%程度、欧州45%程度、その他の地域数%程度としました。また、業種別の投資比率につきましては、金融、ヘルスケア、生活必需品などを組入上位としました。

「世界高金利債券マザーファンド」につきましては、北米通貨圏、ヨーロッパ通貨圏、オセアニア通貨圏のソブリン債へ各々3分の1程度の割合となるような運用を行いました。また、各通貨圏においては、市場動向を勘案しつつ、相対的に高金利のソブリン債の配分を高めました。債券組入比率に関しては、概ね高位を維持しました。投資対象通貨も複数の通貨に分散することで、金利変動リスクと為替変動リスクの軽減に努めました。

3つのリート・マザーファンドの配分につきましては、各リート・マザーファンドの地域配分戦略会議の決定に基づき、当作成期中において見直しを行いました。新たな目標比率は、各地域のリート・マザーファンドの合計に対し北米67.0%、オーストラリア／アジア23.0%、ヨーロッパ10.0%としました。

**当ファンドのベンチマークとの差異**

(2019年4月19日～2019年10月18日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

## 分配金

(2019年4月19日～2019年10月18日)

当ファンドは、主として利子・配当等収益等から収益分配を行います。また、6月と12月の決算時には、利子・配当等収益に売買益（評価益を含みます）等を加えた額を分配対象収益として収益分配を行います。当作成期中は、主として利子・配当等収益を原資として分配を行いました。第143期、第144期、第145期、第146期、第147期、第148期の決算時にそれぞれ1万口当たり15円（税引前）、合計90円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期
	2019年4月19日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月18日	2019年6月19日～ 2019年7月18日	2019年7月19日～ 2019年8月19日	2019年8月20日～ 2019年9月18日	2019年9月19日～ 2019年10月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	15 0.240%	15 0.241%	15 0.241%	15 0.248%	15 0.240%	15 0.237%
当期の収益	14	9	15	13	15	15
当期の収益以外	0	5	—	1	—	—
翌期繰越分配対象額	490	485	489	487	491	494

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下捨てて算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

## &lt;世界3資産分散ファンド&gt;

今後の運用方針については、株式、債券、リートの各投資信託証券へ概ね均等に投資することを目指します。また、各リート・マザーファンドの配分につきましては、リート・マザーファンドの合計に対し北米67.0%、オーストラリア／アジア23.0%、ヨーロッパ10.0%を目標に運用を行いますが、各リート・マザーファンドの委託先運用会社と当社との「地域配分戦略会議」を受けて、今後変更になる可能性があります。

## ○ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）

米国の株式市場は、主要先進国の中央銀行による緩和的な金融政策が下支え要因になる一方、米中貿易摩擦や世界的な景気減速に対する懸念が上値を抑え、一進一退の展開を想定します。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として世界各国の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行っていく方針です。銘柄選択にあたっては、安定的な配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指すことを重視します。企業のファンダメンタルズ、事業の継続性等による定性評価を行ったうえでポートフォリオを構築します。原則として為替ヘッジを行いません。

## ○世界高金利債券マザーファンド

米国の債券市場は、米中貿易摩擦への懸念や、世界経済の減速を背景に、主要先進国の中央銀行が金融緩和姿勢を示していることなどから、当面低金利環境が継続すると予想しています。また、物価上昇が緩慢であることも、利回りの低下要因になると見えています。当ファンドは、OECD加盟国のソブリン債（国債、政府保証債等）を主要投資対象とし、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指し

て運用を行います。運用にあたっては、世界を北米通貨圏、ヨーロッパ通貨圏、オセアニア通貨圏に区分し、各通貨圏のソブリン債への投資割合は各々3分の1程度とします。また、各通貨圏において、原則として相対的に高金利のソブリン債の配分を高め、安定的な利息収入の確保を目指します。

#### ○北米リート・マザーファンド

米国のリート市場は、リートの良好な事業環境やディフェンシブな特性が相場を下支えする要因となり、堅調な展開になると予想されます。当ファンドは、外貨建資産の運用指図に関する権限をリーフ アメリカ エル エル シーに委託しており、北米のリート等の運用は同社が行っています。同社では四半期ごとに戦略投資委員会を開催し、長期的な見通しに基づき米国・カナダの投資配分およびセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

#### ○オーストラリア／アジアリート・マザーファンド

オーストラリアのリート市場は、リートの事業環境の改善期待が相場を下支えする要因となり、底堅い展開になると予想されます。当ファンドは、外貨建資産および不動産投資信託証券の運用指図に関する権限をリーフ アメリカ エル エル シーに委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWS インベストメンツ・オーストラリア・リミテッドに再委託しています。再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分およびセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

#### ○ヨーロッパリート・マザーファンド

ヨーロッパのリート市場は、欧州景気の下振れリスクが意識される一方、欧州中央銀行（ECB）の金融緩和策により、良好な資金調達環境が継続する中、リートの安定的なファンダメンタルズを評価した資金流入に下支えされ、底堅く推移する展開が予想されます。当ファンドは、外貨建資産の運用指図に関する権限をリーフ アメリカ エル エル シーに委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWS オルタナティブズ・グローバル・リミテッドに再委託しています。再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分およびセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

## お知らせ

該当事項はございません。

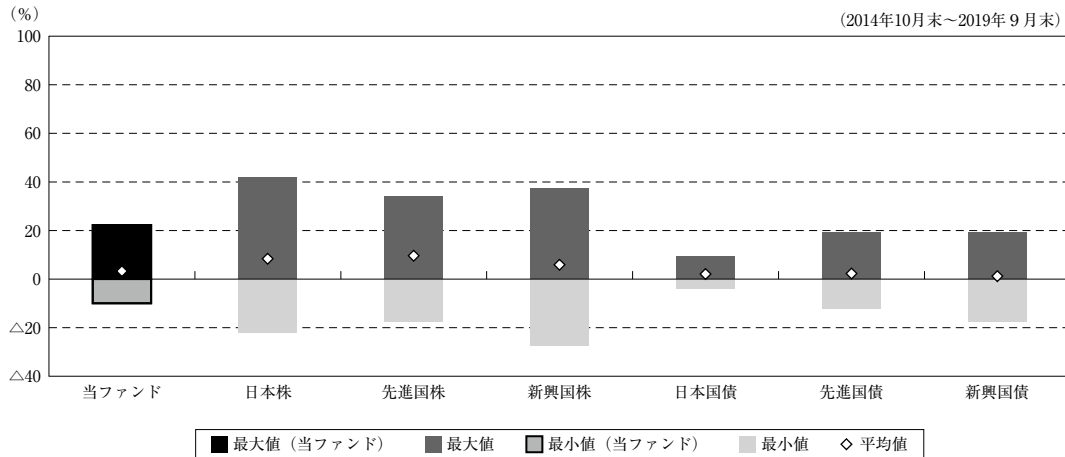


## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2007年5月31日から、原則として無期限です。	
運用方針	<p>投資信託証券への投資を通じて、実質的に世界の株式、債券ならびに不動産投資信託証券へ分散投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」および「ヨーロッパリート・マザーファンド」はリーフ アメリカ エル エル シーに不動産投資信託証券および外貨建資産の運用の指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託します。</p>	
主要投資対象	当ファンド	「ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）」、「世界高金利債券マザーファンド」、「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マザーファンド」を主要投資対象とします。
	ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）	ドイツ・グローバル好配当株式マザー受益証券への投資を通じて、世界各国の株式を主要投資対象とします。
	世界高金利債券マザーファンド	OECD加盟国のソブリン債（国債、政府保証債等）を主要投資対象とします。
	北米リート・マザーファンド	米国およびカナダの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
	オーストラリア／アジアリート・マザーファンド	オーストラリア・ニュージーランドおよび日本を含むアジアの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	<p>各投資信託証券への投資にあたっては、以下の割合を目的に投資します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）・・・投資信託財産の純資産総額の3分の1程度</li> <li>・世界高金利債券マザーファンド・・・投資信託財産の純資産総額の3分の1程度</li> <li>・北米リート・マザーファンド、オーストラリア／アジアリート・マザーファンド、ヨーロッパリート・マザーファンドの合計・・・投資信託財産の純資産総額の3分の1程度</li> </ul>	
分配方針	<p>毎月18日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益には、世界高金利債券マザーファンド、北米リート・マザーファンド、オーストラリア／アジアリート・マザーファンド、ヨーロッパリート・マザーファンドの利子・配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき利子・配当等収益を含むものとします。</p> <p>収益分配は、主として利子・配当等収益等から行います。ただし、6月と12月の決算時の分配方針は、決算日に売買益（評価益を含みます。）等が存在するときは、利子・配当等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額を分配対象収益として収益分配を行います。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。</p> <p>分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p>	

## (参考情報)

## ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	22.3	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値	△9.9	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値	3.2	8.4	9.6	5.9	2.1	2.3	1.2

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2014年10月から2019年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 当ファンドのデータ

## 組入資産の内容

(2019年10月18日現在)

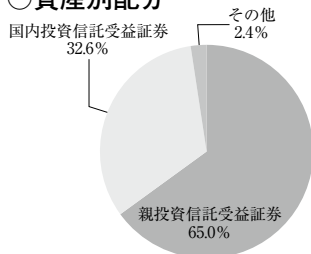
## ○組入上位ファンド

銘柄名	第148期末
	%
ドイツ・好配当世界株式ファンド(適格機関投資家専用)	32.6
世界高金利債券マザーファンド	32.5
北米リート・マザーファンド	21.7
オーストラリア/アジアリート・マザーファンド	7.5
ヨーロッパリート・マザーファンド	3.4
組入銘柄数	5銘柄

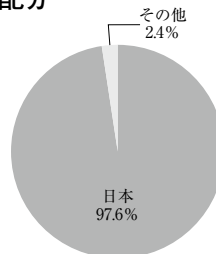
(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

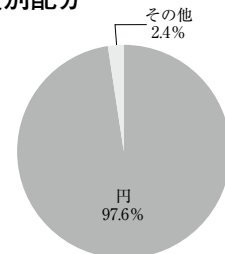
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

## 純資産等

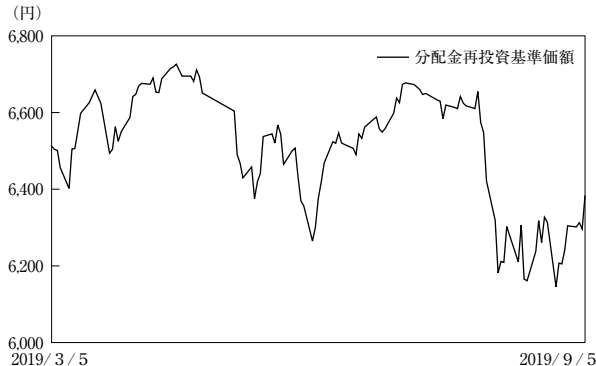
項目	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末
	2019年5月20日	2019年6月18日	2019年7月18日	2019年8月19日	2019年9月18日	2019年10月18日
純資産総額	346,873,161円	335,051,761円	334,567,549円	322,251,945円	326,487,683円	326,081,972円
受益権総口数	555,206,388口	540,408,980口	538,475,052口	533,899,545口	523,660,478口	517,392,328口
1万円当たり基準価額	6,248円	6,200円	6,213円	6,036円	6,235円	6,302円

(注) 当作成期間(第143期~第148期)中における追加設定元本額は622,258円、同解約元本額は38,359,211円です。

## 組入上位ファンドの概要

## ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）

## 【基準価額の推移】



## 【1万口当たりの費用明細】

(2019年3月6日～2019年9月5日)

項目	第143期～第148期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	21	0.326	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 ※期中の平均基準価額は6,449円です。
(投信会社)	(18)	(0.271)	委託した資金の運用等の対価
(販売会社)	(0)	(0.005)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.049)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.006	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数
(株式)	(0)	(0.006)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.006	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数
(株式)	(0)	(0.006)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	4	0.064	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.014)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	(3)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や運用報告書の作成に係る費用等
合計	25	0.402	

(注) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

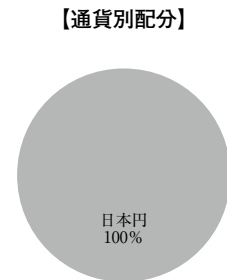
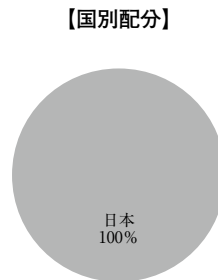
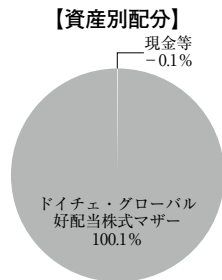
## ドイツ・好配当世界株式ファンド（適格機関投資家専用）の組入資産の内容

【組入上位ファンド】

(2019年9月5日)

項目	第148期末
ドイツ・グローバル好配当株式マザー	100.1%

(注) 組入比率は純資産総額に対する割合です。

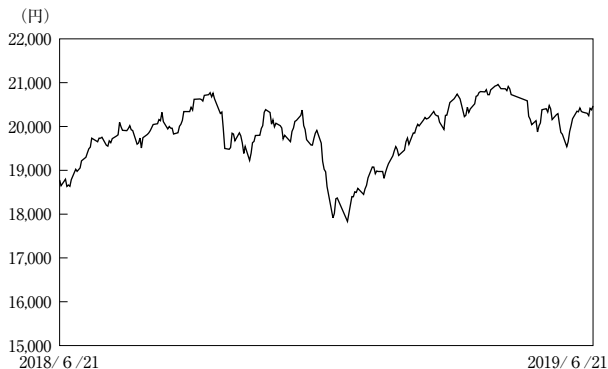


(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

## 参考情報：ドイチェ・グローバル好配当株式マザーの組入資産の内容

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2018年6月22日～2019年6月21日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株式)	3 (3)	0.013 (0.013)
(b) 有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0.018 (0.018)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	6 (5) (0)	0.028 (0.027) (0.000)
合計	13	0.059
期中の平均基準価額は19,812円です		

(注) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) (c) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

【組入上位10銘柄】

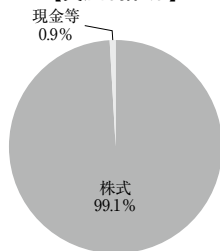
(2019年6月21日)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 UNILEVER NV-CVA	株式	ユーロ	オランダ	3.4%
2 NEXTERA ENERGY INC	株式	アメリカ・ドル	アメリカ	3.2%
3 MERCK & CO. INC.	株式	アメリカ・ドル	アメリカ	3.0%
4 ROYAL DUTCH SHELL PLC-A UK	株式	イギリス・ポンド	イギリス	3.0%
5 VERIZON COMMUNICATIONS	株式	アメリカ・ドル	アメリカ	2.9%
6 PFIZER INC	株式	アメリカ・ドル	アメリカ	2.9%
7 TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	株式	アメリカ・ドル	台湾	2.8%
8 NOVARTIS AG-REG SHS	株式	スイス・フラン	スイス	2.8%
9 PEPSICO INC.	株式	アメリカ・ドル	アメリカ	2.8%
10 TC ENERGY CORP	株式	カナダ・ドル	カナダ	2.7%
組入銘柄数		65銘柄		

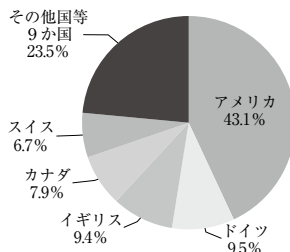
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

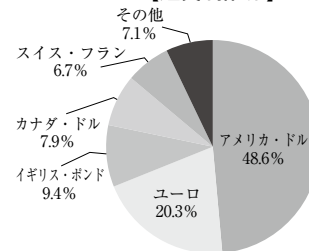
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



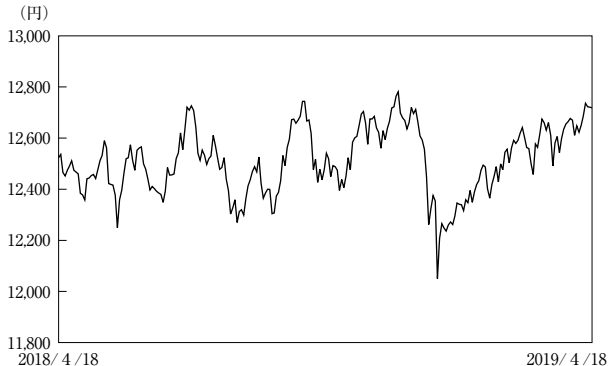
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

## 組入上位ファンドの概要

## 世界高金利債券マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2018年4月19日～2019年4月18日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) その他費用 (保管費用)	7 (7)	0.054 (0.052)
(その他)	(0)	(0.002)
合計	7	0.054

期中の平均基準価額は、12,506円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。  
 (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

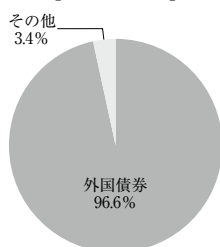
【組入上位10銘柄】

(2019年4月18日現在)

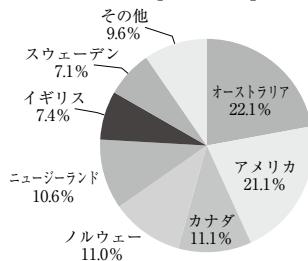
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率 %
1	NEW ZEALAND GVT 5.5	国債証券	ニュージーランドドル	ニュージーランド	10.6
2	US TREASURY N/B 2.125	国債証券	米ドル	アメリカ	9.1
3	AUSTRALIAN GOVT. 5.5	国債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	8.8
4	US TREASURY N/B 8.125	国債証券	米ドル	アメリカ	8.5
5	NORWEGIAN GOVT 3.75	国債証券	ノルウェークローネ	ノルウェー	7.5
6	AUSTRALIAN GOVT. 3.25	国債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	7.1
7	AUSTRALIAN GOVT. 5.75	国債証券	オーストラリアドル	オーストラリア	6.2
8	CANADA-GOVT 2	国債証券	カナダドル	カナダ	5.7
9	SWEDISH GOVRNMNT 1	国債証券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	5.2
10	DEUTSCHLAND REF 6.25	国債証券	ユーロ	ドイツ	4.7
	組入銘柄数		18銘柄		

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。  
 (注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。  
 (注) 国(地域)につきましては発行国を表示しております。

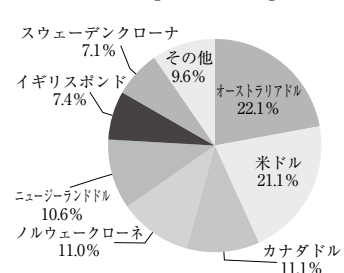
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



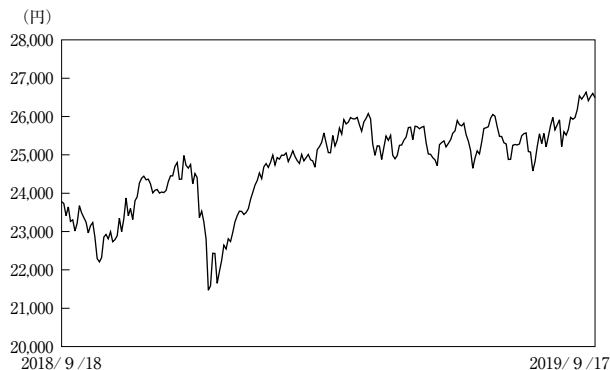
(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。  
 (注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。  
 (注) 通貨別配分につきましては組入債券の通貨別比率を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書(全体版)をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

## 北米リート・マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2018年9月19日～2019年9月17日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	25 (25)	0.101 (0.101)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	1 (1)	0.003 (0.003)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	16 (14) (2)	0.066 (0.058) (0.008)
合計	42	0.170

期中の平均基準価額は、24,654円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。  
 (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

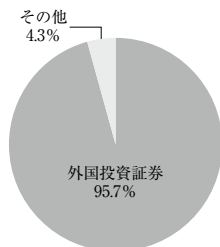
【組入上位10銘柄】

(2019年9月17日現在)

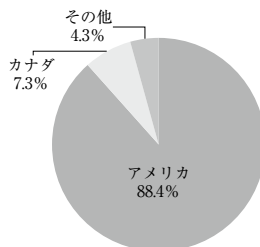
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 SIMON PROPERTY GROUP INC	投資証券	米ドル	アメリカ	8.8%
2 WELLTOWER INC	投資証券	米ドル	アメリカ	8.7%
3 HCP INC	投資証券	米ドル	アメリカ	8.7%
4 VENTAS INC	投資証券	米ドル	アメリカ	7.2%
5 VEREIT INC	投資証券	米ドル	アメリカ	4.7%
6 OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	投資証券	米ドル	アメリカ	4.6%
7 MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	投資証券	米ドル	アメリカ	4.4%
8 KIMCO REALTY CORP	投資証券	米ドル	アメリカ	4.4%
9 TAUBMAN CENTERS INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.5%
10 BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.0%
組入銘柄数	41銘柄			

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。  
 (注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。  
 (注) 国(地域)につきましては発行国を表示しております。

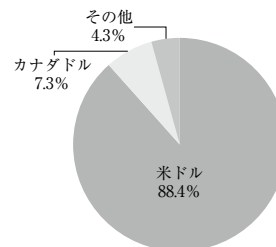
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。  
 (注) 国別配分につきましては、発行国を表示しております。  
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

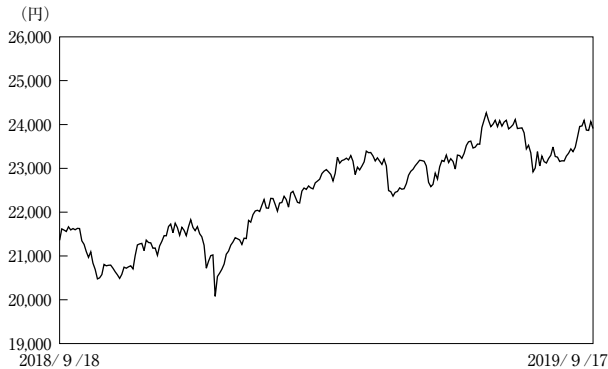
当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書(全体版)をご覧ください。



## 組入上位ファンドの概要

## オーストラリア／アジアリート・マザーファンド

## 【基準価額の推移】



## 【1万口当たりの費用明細】

(2018年9月19日～2019年9月17日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	3 (3)	0.011 (0.011)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	1 (1)	0.005 (0.005)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	18 (17) (0)	0.078 (0.077) (0.002)
合計	22	0.094

期中の平均基準価額は、22,415円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。  
 (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

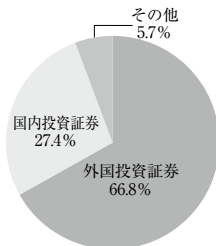
## 【組入上位10銘柄】

(2019年9月17日現在)

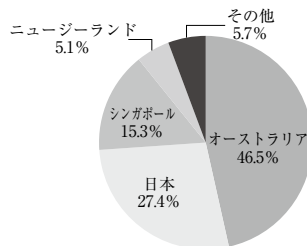
銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
1 MIRVAC GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	7.3%
2 GPT GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	7.2%
3 STOCKLAND	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	6.9%
4 DEXUS	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	6.9%
5 プレミア投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	6.6%
6 日本賃貸住宅投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	6.1%
7 VICINITY CENTRES	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	6.0%
8 SCENTRE GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	6.0%
9 アクティビア・プロパティーズ投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	5.7%
10 KIWI PROPERTY GROUP LTD	投資証券	ニュージーランドドル	ニュージーランド	5.1%
組入銘柄数			23銘柄	

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。  
 (注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。  
 (注) 国(地域)につきましては発行国を表示しております。

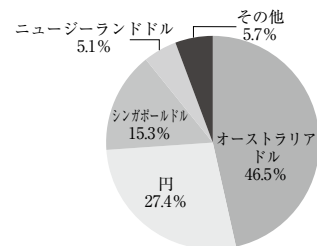
## 【資産別配分】



## 【国別配分】



## 【通貨別配分】



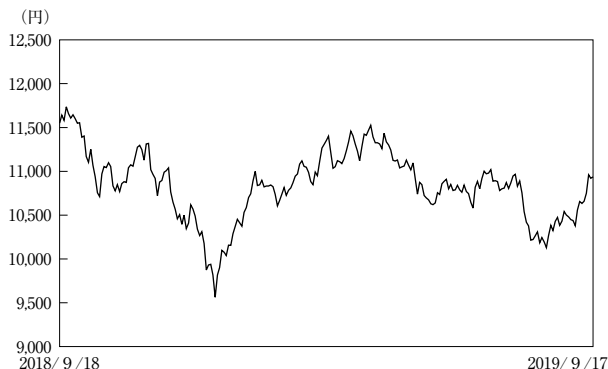
(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。  
 (注) 国別配分につきましては、発行国を表示しております。  
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書(全体版)をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

## ヨーロッパリート・マザーファンド

## 【基準価額の推移】



## 【1万口当たりの費用明細】

(2018年9月19日～2019年9月17日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	2 (2)	0.021 (0.021)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	7 (7)	0.069 (0.069)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	9 (9) (0)	0.087 (0.086) (0.001)
合計	18	0.177

期中の平均基準価額は、10,828円です。

- (注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。  
 (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

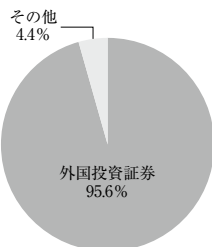
## 【組入上位10銘柄】

(2019年9月17日現在)

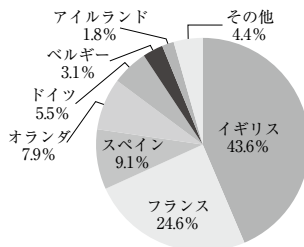
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 SEGRO PLC	投資証券	イギリスポンド	イギリス	8.7%
2 UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	投資証券	ユーロ	フランス	8.3%
3 GECINA SA	投資証券	ユーロ	フランス	8.3%
4 KLEPIERRE	投資証券	ユーロ	フランス	8.0%
5 NSI NV	投資証券	ユーロ	オランダ	5.7%
6 UNITE GROUP PLC	投資証券	イギリスポンド	イギリス	5.7%
7 ALSTRIA OFFICE REIT-AG	投資証券	ユーロ	ドイツ	5.5%
8 MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	投資証券	ユーロ	スペイン	5.1%
9 ASSURA PLC	投資証券	イギリスポンド	イギリス	5.0%
10 BRITISH LAND CO PLC	投資証券	イギリスポンド	イギリス	4.7%
組入銘柄数		21銘柄		

- (注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。  
 (注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。  
 (注) 国(地域)につきましては発行国を表示しております。

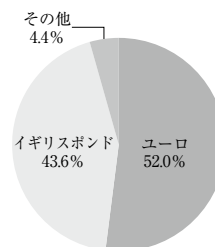
## 【資産別配分】



## 【国別配分】



## 【通貨別配分】



- (注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。  
 (注) 国別配分につきましては、発行国を表示しております。  
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書(全体版)をご覧ください。

### <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

#### ○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

#### ○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### ○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### ○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

#### ○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

#### ○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。